

## VIII 調査票〔単純集計結果〕

# 平成22年度 高知県 県民世論調査票

## 1. 県の基本政策について

先ごろ、内閣府では、国民が実感している幸福感や満足感の現状調査を行うなど、政府の戦略づくりのために新たな指標を盛り込むことが検討されてきています。

そこで、日ごろ県民のみなさまが考える幸福感などについてお聞かせください。

問1 幸福感を判断する際に、重視する事項は何ですか。

(当てはまるものすべてに○印)

	項目	回答数	回答比率
1	家計の状況（所得・消費）	1,361	81.3%
2	就業状況（仕事の有無・安定）	980	58.5%
3	健康状況	1,468	87.7%
4	自由な時間・充実した余暇	780	46.6%
5	仕事や趣味、社会貢献などの生きがい	644	38.5%
6	家族関係	1,243	74.3%
7	友人関係	699	41.8%
8	職場の人間関係	453	27.1%
9	地域のコミュニティーとの関係	372	22.2%
10	その他	44	2.6%
	無回答	14	0.8%
	合計	1,674	-

問2 県民全体の幸福感を高める観点から、県が力を入れていくべき主な取組  
は何だと思えますか。 (5つまで○印)

	項目	回答数	回答比率
1	地場産業の活性化や技術の高度化による新しい産業の振興	806	48.1%
2	安心して子どもを産み育てることのできる社会の実現	907	54.2%
3	質の高い教育をうける機会の確保	329	19.7%
4	高齢者が生きがいを持ち、安心して生活できる地域づくり	920	55.0%
5	質の高い医療サービスの提供	698	41.7%
6	雇用の安定の確保	1,040	62.1%
7	南海地震や台風などに備える災害対策	460	27.5%
8	食の安全・安心の確保	180	10.8%
9	犯罪や交通事故の少ない、安全な社会づくり	290	17.3%
10	地域の連帯意識を強くし、支え合いやボランティア活動を育む地域づくり	125	7.5%
11	将来の高知県を担う人づくり	249	14.9%
12	いじめ、不登校・引きこもりのない社会環境の実現	153	9.1%
13	活気に満ちた農林水産業の振興	226	13.5%
14	地球温暖化対策の推進など環境の保全と自然保護	114	6.8%
15	豊かな自然や歴史などを生かした観光の振興	148	8.8%
16	道路の整備など交通基盤の充実	259	15.5%
17	国際感覚のある県民の育成など、国際化時代に対応した施策の充実	33	2.0%
18	文化や芸術の振興	43	2.6%
19	スポーツやレクリエーション施設の整備	66	3.9%
20	その他	23	1.4%
21	わからない	5	0.3%
	無回答	158	9.4%
	合計	1,674	-

## 2. 産業振興計画について

産業振興計画（H21.3 策定）は、高知県の経済を根本から元気にするためにのトータルプラン（総合計画）として、多くの県民の方々に参画<sup>さんかく</sup>いただいて策定した計画です。

「<sup>じっこうがねん</sup>実行元年」となる昨年度は、計画の3つの基本方向「足下を固め、活力ある県外市場に打って出る」「産業間連携の強化」「足腰を強め、新分野に挑戦」に基づき、「地産外商（※1）」をはじめとする産業成長戦略（※2）の取組や、地域アクションプラン（※3）の取組を進めており、それぞれに成果も表れ始めています。

また今年3月には、実行段階で県民の方々からいただいたご意見を生かして、5つの柱「地産外商戦略の加速化」「『ものづくりの地産地消』の促進」「ポスト『龍馬博』の推進」「地域の取組のステップアップ推進」「地域産業を創造・リードする人材の育成・確保」による改定を行いました。

今年度は、「挑戦の年」として、表れ始めた成果をさらに大きな成果へとつなげていくために、こうした改定の柱を重点に掲げながら、さらに上のレベルを目指して挑戦しています。

（※1）「地産外商」とは、地域の様々な資源を県外に売り出してお金（外貨）を稼ぐこと

（※2）「産業成長戦略」とは、農業・林業・水産業・商工業・観光の5つの分野とこれらを結ぶ「地産外商」などの連携戦略について、これからの対策（計344施策）を取りまとめたもの

（※3）「地域アクションプラン」とは、県内を7つの地域に区分し、それぞれの地域で具体的に進める取組（計238事業）を取りまとめたもの

【計画本体について】

問3 産業振興計画は、昨年度、県民の皆様の意見等を踏まえて5つの柱による改定を行い、県経済の活性化に向けて様々な施策を進めています。今後、こうした施策の強化や、さらに前進するための施策を追加するなど、必要に応じた改定を行うことにしていますが、あなたは、今後、この計画をさらに充実するうえで、どのような施策が重要だと思いますか。

(3つまで○印)

項目		回答数	回答比率
1	第一次産業のさらなる振興と、その強みを生かし付加価値を高める食品加工の一層の促進	583	34.8%
2	自然エネルギーの活用や健康福祉関連など、高知県の自然や特性を生かした新たな産業の創出	711	42.5%
3	大都市に比べ乏しい資本・産業蓄積を、知恵と技術と資金等の結集で補う、産学官連携の強化	307	18.3%
4	アンテナショップ「まるごと高知」がオープンした首都圏をはじめ、関西圏、中部圏などの大消費地を中心に、県産品の販路開拓や情報発信を一段と強化する地産外商戦略の一層の加速化	486	29.0%
5	県内で所得を生み、県内産業の力を強めるために、加工や機械設備等の製造をできるだけ県内事業者どうしで行う「ものづくりの地産地消」の一層の促進	884	52.8%
6	大河ドラマ「龍馬伝」や「土佐・龍馬であい博」の盛り上がりを継続させ、高知県の観光の底上げにつなげていくポスト「龍馬博」の取組の具体化と実行	394	23.5%
7	取組の芽出しや立ち上がり段階の支援に加え、動き出した取組を軌道に乗せるための新たな支援体制づくりなど、地域の取組のさらなるステップアップ支援	320	19.1%
8	地域の産業をリードする人材の育成や担い手の確保に向けた、研修制度等の一層の充実	442	26.4%
9	その他	38	2.3%
10	わからない	58	3.5%
	無回答	64	3.8%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>-</b>

問4 県では、産業振興計画の主要な戦略である「地産外商」を推進するため、必要な予算や体制の充実を図りながら、その実行に取り組んでいます。今後さらに効果を上げていくためには、特にどのような支援を充実すべきだと思いますか。  
(2つまで○印)

項目		回答数	回答比率
1	全国のホテルや百貨店、料理店等への売り込み活動など、販売促進に対する支援	678	40.5%
2	首都圏等への配送方法や新たなルートの開拓など、物流コスト削減に対する支援	572	34.2%
3	衛生管理手法の助言や新商品開発のための専門的な技術指導など、技術力向上に対する支援	421	25.1%
4	商品の増産や作業の効率化のための機器購入など、設備投資に対する支援	311	18.6%
5	首都圏等の消費者の嗜好などについて、専門家のアドバイスや市場調査を行うなど、情報収集に対する支援	451	26.9%
6	在庫管理や原価計算といった経営ノウハウを学ぶ研修機会の提供など、人材育成に対する支援	336	20.1%
7	その他	34	2.0%
8	わからない	107	6.4%
	無回答	67	4.0%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

問5 産業振興計画では、第一次産業を中心に商工業や観光分野の振興に取り組む一方で、食品や天然素材、環境、健康福祉、コンテンツ産業（まんが、デザインなど）といった今後成長が期待できる分野の育成にも取り組んでいます。あなたは、これらに加えるとすれば、どのような分野に今後の成長が期待できると思われますか。（3つまで○印）

項目		回答数	回答比率
1	自然が豊富な本県の特性を生かした、太陽光や風力、小規模な水力、木質資源など低炭素なエネルギーを活用する産業	954	57.0%
2	地震や台風などの災害対策が進む本県の特性を生かした、災害防止に向けた建築技術や商品の開発、ソフト事業など防災関連産業	457	27.3%
3	本県の地場産業そのものを観光商品とする産業観光（農林水産業をはじめ、手すき和紙や土佐サンゴ、打ち刃物など伝統産業の体験に加えて、酒造や食品加工、機械製造の工程見学など）	899	53.7%
4	高齢化の先進県としての特性を生かしたシニア向けサービス産業（元気な高齢者向けの生涯学習や教養・知識を吸収するための旅行など）	536	32.0%
5	豊かな自然や温暖な気候などの特性を生かした、県外・海外の患者やその家族を対象とする医療と保養、観光を結びつけた産業	775	46.3%
6	その他	34	2.0%
7	わからない	107	6.4%
	無回答	38	2.3%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

問6 問5の選択肢せんたくしのような新たな産業の創出など、産業振興を強力に進めるにあたっては、学術・研究機能をはじめとした様々な機能を有する高等教育機関（大学等）の役割が重要になってきます。あなたは、本県の産業を振興するうえで高等教育機関にどのような役割を果たしてもらいたいと思いますか。  
（2つまで○印）

項目		回答数	回答比率
1	企業や行政との連携による研究成果の実用化	609	36.4%
2	県内での就業を志す人材の輩出	843	50.4%
3	産業人材を育成するための社会人向け講座や技術指導等の実施	467	27.9%
4	地域の産業づくりに向けた行政や住民との共同研究活動	522	31.2%
5	学会や卒業生等のネットワークを生かした県産品等のPRや販路開拓支援	334	20.0%
6	その他	25	1.5%
7	わからない	94	5.6%
	無回答	52	3.1%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-



## 【観光について】

「土佐・龍馬であい博」の開催などによって、現在、多くの観光客が高知県を訪れてきていますが、観光は裾野が広く、幅広い分野にわたって経済効果が期待できます。この盛り上がりを契機として、これまで以上に滞在型観光への取組を進め、観光客の方に宿泊数を増やしてもらうことや、もう一度来ていただくことで、経済効果を確実なものとしていくことが重要です。

問7 そのためには何に一番力を入れるべきだと思いますか。(3つまで○印)

項目	回答数	回答比率
1 景観整備、フォトスポット(※)の整備	525	31.4%
2 観光(文化)施設やその展示物等の充実	400	23.9%
3 高知らしい食のさらなる魅力アップ	760	45.4%
4 旅館・ホテル・タクシー等のサービス向上	362	21.6%
5 県民全体のおもてなしの心の広がり	481	28.7%
6 体験型メニューの充実	380	22.7%
7 高知らしい特産品等の開発	434	25.9%
8 観光情報等の発信	440	26.3%
9 食事処も含めたモデルコースなど、高知の楽しみ方の提案	618	36.9%
10 その他	105	6.3%
無回答	46	2.7%
合計	1,674	-

(※) フォトスポットとは、優れた眺望<sup>ちやうぼう</sup>を有し、その美しい風景を記念写真におさめることができる場所

## 《 参 考 》

### 旅行後の来訪者の満足度アンケート(2010年)の結果

- ◇ 地元ならではのおいしい食べ物が多かった 全国第1位
- ◇ 魅力ある特産品や土産物が多かった 全国第3位
- ◇ 地元の人ホスピタリティ(※)を感じた 全国第5位
- ◇ 子供が楽しめるスポットや施設が多かった 全国第36位
- ◇ 若者が楽しめるスポットや施設が多かった 全国第37位
- ◇ 大人が楽しめるスポットや施設が多かった 全国第20位

出典：じゃらん宿泊旅行調査2010(株)リクルート

(※)ホスピタリティとは、温かくもてなす心



かんきょうほぜんがたのうぎょう ゆうきのうぎょう  
**【環境保全型農業・有機農業について】**

高知県では、「環境保全型農業のトップランナーの地位の確立」を掲げ、安全・安心な農産物の生産と環境への影響をできる限り減らす取組を推進しています。

県内各地の農家が、ミツバチを利用したナスやイチゴの受粉<sup>じゅふん</sup>や、農薬の代わりに害虫を退治する虫<sup>てんてき</sup>（天敵）を利用する技術、異物混入<sup>いぶつこんにゅう</sup>の防止や品質管理のために農家自ら点検するしくみ<sup>みずか</sup>、地元のたい肥や稲わらなどを土づくりに利用する技術に取り組んでいます。また、近年では地球環境への影響を考え、二酸化炭素排出量の削減にも努めています。

これらの取組を推進することにより、高知県は消費者のみなさまに選ばれる産地づくりを進めています。

問8 あなたが野菜や果物を購入するときの基準は何ですか。（3つまで○印）

項目		回答数	回答比率
1	新鮮さ	1,330	79.5%
2	安全性	950	56.8%
3	価格	964	57.6%
4	品質	345	20.6%
5	おいしさ	534	31.9%
6	産地	338	20.2%
7	健康に良い	236	14.1%
8	ブランド	17	1.0%
9	外観	43	2.6%
10	品種	27	1.6%
11	その他	10	0.6%
12	特にない	8	0.5%
13	わからない	2	0.1%
	無回答	17	1.0%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

副問 (問8で「2」を選んだ方のみお答えください。)

安全性という視点から、どのような点を考えて買物していますか。

(当てはまるものすべてに○印)

N=950

項目		回答数	回答比率
1	「有機JAS」などの認証表示	424	44.6%
2	生産者の「顔」が見えること	494	52.0%
3	生産過程の表示	286	30.1%
4	高知県産であること	415	43.7%
5	有名な産地のものであること	92	9.7%
6	国内産であること	724	76.2%
7	店の信頼度	284	29.9%
8	その他	18	1.9%
	無回答	5	0.5%
	<b>合計</b>	<b>950</b>	<b>-</b>

問9 あなたは、県内の多くの農家が、このような「環境」にこだわりを持った野菜や果物の栽培さいばいに取り組んでいることを知っていますか。

(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	よく知っている	292	17.4%
2	やや知っている	730	43.6%
3	あまり知らない	537	32.1%
4	全く知らない	82	4.9%
	無回答	33	2.0%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

問10 環境保全型農業の取組をあなたが見たり聞いたりしたことがあるものは何ですか。 (当てはまるものすべてに○印)

項目		回答数	回答比率
1	TVやラジオの番組	1,028	61.4%
2	新聞や雑誌の特集	765	45.7%
3	インターネット	78	4.7%
4	県の広報(さんSUN高知)やパンフレット、ポスターなど	542	32.4%
5	農業関係で行うイベントや出前講座	165	9.9%
6	お店で買い物する時の表示	689	41.2%
7	家族や知人から	299	17.9%
8	見たり聞いたりしたことはない	165	9.9%
9	その他	31	1.9%
	無回答	34	2.0%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>-</b>

問11 環境保全型農業の中でも、農薬の代わりに天敵(害虫を退治する虫)を利用する技術が特に盛んに行われています。このような天敵を利用して作られた野菜を買いたいと思いますか。(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	とても良い取組であり、少し値段が高くても買う	282	16.8%
2	良い取組だと思うので、同じ値段であれば積極的に選ぶ	1,098	65.6%
3	あまり重視しない	143	8.5%
4	買いたいと思わない	23	1.4%
5	よくわからない	98	5.9%
	無回答	30	1.8%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

問 12 環境保全型農業の一つとして「有機農業」があります。有機農業は、「化学肥料や化学農薬を使用せず、また、遺伝子の組み換え技術なども利用しないで、人や環境にやさしい栽培方法による農業」のようですが、あなたは知っていましたか。  
(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	よく知っている	559	33.4%
2	やや知っている	812	48.5%
3	あまり知らない	250	14.9%
4	全く知らない	36	2.2%
	無回答	17	1.0%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

### 3. 日本一の健康長寿県構想について

「健康」や「住み慣れた地域でいつまでも安心して暮らし続けられる」ということは、県民のみなさまの願いだと思います。

しかしながら、高知県の現状としては、健康状態では、1歳未満の赤ちゃんや働き盛りの40歳、50歳代の男性の死亡率が高かったり、医療の面では、若手の医師が不足していたり、県の中央部に医師が偏<sup>かたよ</sup>っているといった課題があります。また、中山間地域が多く、人口減少によって地域の支え合いなどがだんだんとできなくなっているという現実もあります。

こうした現実を変えていくため、本県の弱みを分析し、これまで取り組んできた対策に新たな取組も加えて、とりまとめたものが、「日本一の健康長寿県構想」です。

詳しくは、同封のパンフレットをご覧ください。

問13 日本一の健康長寿県づくりのために、次のどの項目に力を入れるべきだと思いますか。なお、同封のパンフレットの裏面に、選択肢ごとの主な取組項目を記載していますので、ご参照ください。（3つまで○印）

	項目	回答数	回答比率
1	周産期死亡率・乳児死亡率の改善 ～安全・安心な出産環境づくり～	350	20.9%
2	壮年期の死亡率の改善 ～働き盛りの健康づくり～	435	26.0%
3	よさこい健康プラン21の推進 ～健康づくり県民運動～	152	9.1%
4	医師の確保 ～医師のキャリア形成を支える体制づくり～	595	35.5%
5	連携による適切な医療体制の確保 ～地域で適切な医療を受けられる体制づくり～	762	45.5%
6	救急医療体制の整備 ～必要な救急医療を受けられる体制づくり～	506	30.2%
7	高知医療センターと県立病院の機能充実 ～中核病院として地域の医療を支える～	269	16.1%
8	ともに支え合う地域づくり ～新しい支え合いのカタチ～	205	12.2%
9	高齢者が安心して暮らせる地域づくり ～元気イキイキ、みんな長生き～	515	30.8%
10	障害者が生き生きと暮らせる地域づくり ～ともにかがやき、ともに暮らす～	200	11.9%

11	次代を担う子ども達を守り育てる環境づくり ～まち、むら、子どもたちでいっばいに～	546	32.6%
12	その他	36	2.2%
	無回答	53	3.2%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>-</b>

### 【県民の健康づくり】

問14 あなたはご自分の将来の健康について、不安を感じていますか。

(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	大いに不安を感じている	418	25.0%
2	どちらかといえば不安を感じている	874	52.2%
3	どちらかといえば不安を感じていない	266	15.9%
4	まったく不安を感じていない	33	2.0%
5	考えたことがない	60	3.6%
	無回答	23	1.4%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

問15 あなたは、健康づくりのために、何か取り組む必要があると感じていますか。

(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	必要を感じており、取り組んでいることがある	731	43.7%
2	必要を感じているが、取り組んでいることはない	791	47.3%
3	必要を感じていないし、取り組んでいることはない	88	5.3%
	無回答	64	3.8%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

副問1 (問15で「1」または「2」を選んだ方のみお答えください。)

あなたが、健康づくりのために行動していること、またこれから行動したいと思うことは何ですか。(当てはまるものすべてに○印)

N=1,522

	項目	回答数	回答比率
1	積極的にからだを動かす	935	61.4%
2	栄養バランスや食事の量を考えた食生活	958	62.9%
3	食後に歯磨きをする	542	35.6%
4	趣味や娯楽など、仕事以外で楽しいと思える時間をつくる	656	43.1%
5	十分な睡眠、休息をとる	735	48.3%
6	たばこは吸わない、あるいは以前吸っていたが現在はやめている	508	33.4%
7	お酒は飲まない、あるいはお酒を飲まない日を週2日以上つくる	322	21.2%
8	定期的に健康診断を受ける	753	49.5%
9	その他	29	1.9%
	無回答	75	4.9%
	合計	1,522	-

副問2 (問15で「1」または「2」を選んだ方のみお答えください。)

あなたが、健康づくりのために行動していること、またはこれから行動したいと思うことに対して、行政は次のどの項目に力を入れればよいと思いますか。(2つまで○印)

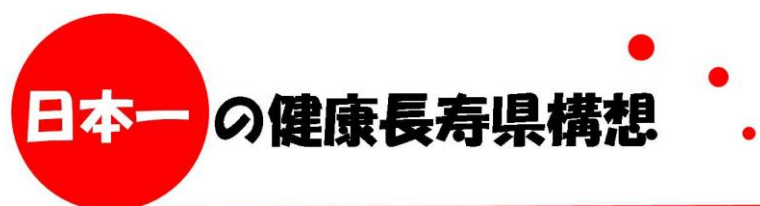
N=1,522

	項目	回答数	回答比率
1	健康づくりのための行動の方法に関する情報提供	473	31.1%
2	健康づくりについて相談できる窓口やサポート体制の充実	347	22.8%
3	健康づくりに関するイベントなど参加できる場の提供	230	15.1%
4	気軽に参加できるような健康づくりに取り組む団体の育成	358	23.5%
5	病気の早期発見につながる健康診断などの機会の充実	892	58.6%
6	その他	47	3.1%
	無回答	95	6.2%
	合計	1,522	-



問 16 高知県の死亡要因の第 1 位は、がんです。がんは早期発見が大切で、そのためには検診の受診が有効です。あなたがこの 1 年間に受けたがん検診の種類は何ですか。  
(当てはまるものすべてに○印)

	項目	回答数	回答比率
1	肺がん検診（胸部エックス線検査）	669	40.0%
2	胃がん検診（胃部エックス線検査、胃内視鏡検査）	564	33.7%
3	大腸がん検診（便潜血検査、大腸内視鏡検査）	447	26.7%
4	子宮がん検診（細胞診検査）	333	19.9%
5	乳がん検診（マンモグラフィ、視触診、乳房超音波検査）	312	18.6%
6	前立腺がん検診（P S A 検査）	111	6.6%
7	その他のがん検診	45	2.7%
8	がん検診を受けたことがない	580	34.6%
	無回答	69	4.1%
	合計	1,674	-



## 【介護保険制度について】

平成 12 年度から実施された介護保険は、40 歳以上の被保険者の介護保険料と国、県、市町村の負担及び利用者の自己負担により要介護者等に在宅や施設での介護サービスの提供を行っています。

平成 18 年度の県民世論調査では、たとえ介護が必要な状態となっても、できるだけ自宅で介護を受けたいという方が多くなっていました。

しかし、今後、高齢化が一層進む中、一人暮らしや高齢者の夫婦のみの世帯もますます増えてくると予想され、このことにもない家庭での介護力も弱くなってくると考えられます。

本県は、65 歳以上の人口当たりの特別養護老人ホームや介護老人保健施設、介護療養型医療施設の定員の合計数は、平成 20 年 10 月現在で全国 9 位と施設数は多いものの、一方で、特別養護老人ホームの入所待機者も平成 21 年には、2,637 人おられます。さらに、65 歳以上の方の介護保険料基準額（平成 21 年度～平成 23 年度）は、高知県平均で 4,388 円と全国平均の 4,160 円より高くなっています。

また、中山間地域では、サービス提供の効率性などから在宅介護サービスが十分行き届いていない地域があります。

来年度、県や市町村では、平成 24 年度からの介護保険事業計画を策定することとしていますが、この中で、施設の設置の必要性や介護保険料なども含め検討することとしています。

問 17 あなたや家族の方が介護保険サービスを利用したことがありますか。

(どちらかに○印)

項目		回答数	構成比
1	利用したことがある	461	27.5%
2	利用したことはない	1,198	71.6%
	無回答	15	0.9%
	合計	1,674	100.0%

副問 (問17で「1」を選んだ方のみお答えください。)

利用にあたって、何か問題はありましたか。

(当てはまるものすべてに○印)

N=461

項目	回答数	回答比率
1 特に問題はなかった	232	50.3%
2 利用方法がよくわからなかった	61	13.2%
3 在宅介護サービス(※1)が不十分で、希望のサービスが十分利用できなかった	42	9.1%
4 施設介護サービス(※2)が満員などのため、入所ができなかった(入所まで長期間待たされた)	75	16.3%
5 利用料の自己負担が高かった	102	22.1%
6 要介護認定の要介護度が思ったより低かった	85	18.4%
7 在宅介護サービスの利用限度額が低すぎて、必要なサービスが受けられなかった	37	8.0%
8 その他	22	4.8%
無回答	8	1.7%
<b>合計</b>	<b>461</b>	<b>-</b>

(※1) 在宅介護サービスとは、ホームヘルプサービスやデイサービス、訪問看護など自宅に住みながら受けるサービス

(※2) 施設介護サービスとは、特別養護老人ホーム、介護老人保健施設、<sup>にんちしょう</sup>認知症対応のグループホームなど施設へ入所して受けるサービス

問18 あなたが介護が必要になった場合、どこで介護を受けたいですか。

(1つだけ○印)

項目	回答数	構成比
1 今住んでいる自宅	695	41.5%
2 自宅ではないが、高齢者向けの集合住宅のような住まい	239	14.3%
3 特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設	249	14.9%
4 住み慣れた地域にある認知症のグループホームや小規模な特別養護老人ホームなどの介護施設	207	12.4%
5 その他	20	1.2%
6 わからない	244	14.6%
無回答	20	1.2%
<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

副問1 (問18で「1」を選んだ方のみお答えください。)

今住んでいる自宅で介護を受けたい理由は何ですか。(2つまで○印)

N=695

項目		回答数	回答比率
1	家族と一緒にいたいから	378	54.4%
2	住み慣れた自宅に愛着があるから	328	47.2%
3	先祖から受け継いだ家や墓を守らなければならないから	43	6.2%
4	長年付き合いのあるご近所の方と離れたくないから	20	2.9%
5	施設に入ると利用料が高いから	178	25.6%
6	施設で他人に介護を受けたくないから	30	4.3%
7	施設での共同生活は、他人に気を使ったり規則に縛られたりするから	214	30.8%
8	その他	10	1.4%
	無回答	8	1.2%
	<b>合計</b>	<b>695</b>	-

副問2 (問18で「2」、「3」、「4」、「5」を選んだ方のみお答えください。)

今住んでいる自宅ではなく、特別養護老人ホームなどの介護保険施設を選んだ理由は何ですか。(3つまで○印)

N=715

項目		回答数	回答比率
1	一人暮らしや高齢者だけの世帯だから	142	19.9%
2	在宅介護サービスが十分でないから	40	5.6%
3	家族が介護の方法がよくわからず、介護を受けるのに不安があるから	75	10.5%
4	自宅での介護は大変で家族に負担がかかるから	516	72.2%
5	家族が仕事などで忙しいから	99	13.8%
6	食事の準備や買い物、通院などの日常生活が困難になるから	222	31.0%
7	介護を受けるには、風呂やトイレなど自宅の改修が必要だから	105	14.7%
8	施設であれば24時間専門的な介護が受けられ安心だから	387	54.1%
9	その他	17	2.4%
10	わからない	3	0.4%
	無回答	38	5.3%
	<b>合計</b>	<b>715</b>	-

問 19 あなたの家族が介護が必要になった場合、どこで介護を受けさせたいですか。  
(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	今住んでいる自宅	689	41.2%
2	自宅ではないが、高齢者向けの集合住宅のような住まい	163	9.7%
3	特別養護老人ホームや老人保健施設などの介護施設	282	16.8%
4	住み慣れた地域にある認知症のグループホームや小規模な特別養護老人ホームなどの介護施設	257	15.4%
5	その他	42	2.5%
6	わからない	185	11.1%
	無回答	56	3.3%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

副問 1 (問 19 で「1」を選んだ方のみお答えください。)

今住んでいる自宅で介護を受けさせたい理由は何ですか。

(2つまで○印)

N = 689

項目		回答数	回答比率
1	自宅での介護を本人が希望しているから	188	27.3%
2	住み慣れた自宅で生活を続けさせたいから	478	69.4%
3	家族で介護をしたいから	201	29.2%
4	施設に入ると利用料が高いから	170	24.7%
5	その他	15	2.2%
6	わからない	2	0.3%
	無回答	6	0.9%
	<b>合計</b>	<b>689</b>	<b>-</b>

副問2 (問19で「2」、「3」、「4」、「5」を選んだ方のみお答えください。)

今住んでいる自宅ではなく、特別養護老人ホームなどの介護保険施設を選んだ理由は何ですか。(3つまで○印)

N=744

項目		回答数	回答比率
1	一人暮らしや高齢者だけの世帯だから	121	16.3%
2	在宅介護サービスが十分でないから	63	8.5%
3	介護の方法がよくわからず、適切な介護ができるかどうか不安があるから	250	33.6%
4	自宅での介護は大変だから	352	47.3%
5	仕事などで忙しく、十分な介護ができないから	228	30.6%
6	食事の準備や買い物、通院などの日常生活が困難になるから	148	19.9%
7	介護をするためには、風呂やトイレなど自宅の改修が必要だから	117	15.7%
8	施設であれば24時間専門的な介護が受けられ安心だから	427	57.4%
9	その他	30	4.0%
10	わからない	4	0.5%
	無回答	28	3.8%
	<b>合計</b>	<b>744</b>	-

問 20 あなたや家族の方が介護が必要となった場合、どのような条件や環境が  
整えば、自宅で介護を受けることができますか。 (3つまで○印)

項目		回答数	回答比率
1	介護をしてくれる家族の理解	501	29.9%
2	身体が、家族にあまり介護負担をかけないですむ軽度の要介護状態の場合	816	48.7%
3	介護サービスが十分利用でき、家族にあまり介護負担がかからない場合	804	48.0%
4	夜間でも対応してくれるホームヘルプサービスや訪問看護の整備	337	20.1%
5	介護に要する経済的な負担が少なくて済む	435	26.0%
6	介護を受けている者が、急に症状が悪化した時に、すぐに往診してくれる医師がいたり病院へ入院できる	568	33.9%
7	介護を行っている家族などが急に病気になり介護ができなくなった時などに、すぐに、代わりに介護を引き受けてくれる施設がある	590	35.2%
8	介護が必要な状態でも、風呂やトイレ、手すりなどの居住環境が整っている	179	10.7%
9	介護について、近所にいつでも相談できる場所や見守ってくれる人がいる	98	5.9%
10	その他	23	1.4%
11	わからない	69	4.1%
	無回答	43	2.6%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>-</b>



特別養護老人ホームの入所待機者数は、平成 21 年には 2,637 人となっています。

しかし、現在の介護保険制度では、介護サービスを整備し、サービス提供量を増やした場合には、介護保険料が高くなりますし、施設介護サービスを増やした方が、ホームヘルプサービスなどの在宅介護サービスより介護保険料が高くなる傾向があります。

また、本県の中山間地域では、在宅介護サービスが十分行き届いていない地域があります。

問 21 あなたは、今後、施設介護サービスや在宅介護サービスの整備と介護保険料についてどのように考えますか。(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	介護保険料は、高くなっても、施設介護サービス及び在宅介護サービスとも整備する	197	11.8%
2	介護保険料は、高くなっても、在宅介護サービスより施設介護サービスを重視して整備する	51	3.0%
3	介護保険料は、高くなっても、施設サービスより在宅介護サービスを重視して整備する	65	3.9%
4	介護保険料は、現在よりあまり高くない範囲で、どちらかといえば施設介護サービスを優先して整備する	567	33.9%
5	介護保険料は、現在よりあまり高くない範囲で、どちらかといえば在宅介護サービスを優先して整備する	527	31.5%
6	その他	39	2.3%
7	わからない	175	10.5%
	無回答	53	3.2%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>



問 22 特別養護老人ホームや認知症のグループホームなどの施設を選ぶ時に重視することは何ですか。  
(3つまで○印)

項目		回答数	回答比率
1	料金が高くても個室であること	198	11.8%
2	個室でなくても料金が安いこと	430	25.7%
3	職員に家族的な雰囲気があること	856	51.1%
4	介護がきめ細やかであること	888	53.0%
5	具合が悪くなった時に施設で治療や看護を受けられること	861	51.4%
6	具合が悪くなった時にすぐ入院ができる病院などが近くにあること	605	36.1%
7	住み慣れた自宅の近くにあること	446	26.6%
8	その他	23	1.4%
9	わからない	71	4.2%
	無回答	31	1.9%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

問 23 中山間地域などでは、サービス提供に都市部と比べ費用がかかるなど採算性が厳しいことから、在宅介護サービスが十分行き届いていない地域があります。しかし、現在の制度では、採算が取れるよう介護報酬をアップした場合、介護保険料や利用者の負担金が高くなります。あなたはこのような地域での介護サービスの提供のあり方についてどう思いますか。  
(2つまで○印)

項目		回答数	回答比率
1	サービス提供の採算性が厳しい地域では、介護保険料等が高くなるのであれば、サービスを十分利用できなくてもある程度は仕方がない	79	4.7%
2	サービス提供の採算性が厳しい地域では、介護保険料や利用料が高くなってもサービス事業者の採算が取れるよう報酬をアップする	165	9.9%
3	在宅介護サービスの提供が難しいのであれば、必要な時に入所できるよう施設介護サービスを充実させ対応する	911	54.4%
4	市町村などの行政が介護サービス事業者を支援して、どこでも等しく介護サービスを受けることができるようにする	1,126	67.3%
5	介護保険以外の福祉サービスや住民による地域の支え合いなどを充実させて対応する	359	21.4%
6	その他	32	1.9%
7	わからない	108	6.5%
	無回答	47	2.8%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

【多世代同居について】

少子・高齢化や核家族化<sup>かくかぞくか</sup>が進む中、家族の中での支え合いの意識が弱まり、親世代と子世代が一緒に住んで孫の世話をするといった光景が見られなくなってきました。

こうした中で、多世代が同居することが子育て支援や高齢者介護などのあり方に一定の影響を及ぼすのではないかと考えられています。

問 24 あなたが、現在お住まいになっている家の家族構成はどのようになっていますか。 (1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	1人住まい	222	13.3%
2	夫婦	538	32.1%
3	子世代と同居	418	25.0%
4	親世代と同居	278	16.6%
5	3世代(親、子、孫)以上	148	8.8%
6	その他	47	2.8%
	無回答	23	1.4%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

問 25 離れてお住まいになっているご家族はいますか。 (1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	親(祖父母を含む)世代	406	24.3%
2	子(孫を含む)世代	675	40.3%
3	親(祖父母を含む)世代と子(孫世代を含む)世代の両方	135	8.1%
4	いない	370	22.1%
	無回答	88	5.3%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

問 26 あなたは、多世代（3世代以上）で同居することについてどう思われますか。  
（1つだけ○印）

項目		回答数	構成比
1	同居したい（同居を続けたい）	509	30.4%
2	同居したくない（同居をやめたい）	472	28.2%
3	わからない	615	36.7%
	無回答	78	4.7%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

副問 （問26で「1」と答えた方のみお答えください。）

多世代同居する利点は何だと思いますか。（2つまで○印）

N=509

項目		回答数	回答比率
1	子育てについても相談できる	113	22.2%
2	高齢になっても安心である	289	56.8%
3	家族の絆が強まる	275	54.0%
4	別居するよりも節約できる（一緒に住むことによる水光熱費の軽減、一棟で建築することによる工事費の軽減など）	109	21.4%
5	（親または子どもに）家事や経済的な面で援助してもらえる	79	15.5%
6	その他	22	4.3%
	無回答	12	2.4%
	<b>合計</b>	<b>509</b>	<b>-</b>

問 27 現在お住まいの家で多世代と同居するとしたら（していて）、どのような条件が必要ですか。（3つまで○印）

項目		回答数	回答比率
1	現在のままでよい	257	15.4%
2	家の広さ	704	42.1%
3	プライバシーが保てる家のづくり	773	46.2%
4	高齢者でも暮らしやすいバリアフリーの家	630	37.6%
5	通勤・通学・買い物等の利便性	383	22.9%
6	勤務先の確保	204	12.2%
7	家を建てるための土地	83	5.0%
8	家を新築・増改築するための助成制度（建築費補助、低利・無利子の融資制度）	599	35.8%
9	多世代同居のための不動産情報（バリアフリー対応や2世帯同居対応などの住宅情報、適当な宅地の情報）	97	5.8%
10	その他	39	2.3%
11	わからない	68	4.1%
	無回答	61	3.6%
	合計	1,674	-

あと、もう少しです！  
最後までよろしく  
お願いします。



## 4. 高知県の読書状況について

高知県では「高知県子ども読書活動推進計画」を基に子ども（18歳以下の者、以下同じ）の読書活動を推進しています。この計画を充実するために、国の「子ども読書活動の推進に関する基本的な計画」（第二次）の方向性も踏まえ、改訂することとし、今後さらに子どもの読書活動や環境整備を進めていきたいと考えています。

問 28 あなたは、この1か月に何冊くらい本（雑誌や漫画を除く）を読みましたか。  
（1つだけ○印）

項目		回答数	構成比
1	1冊	306	18.3%
2	2冊	227	13.6%
3	3冊	140	8.4%
4	4冊	50	3.0%
5	5～9冊	62	3.7%
6	10冊以上	46	2.7%
7	読まなかった	813	48.6%
	無回答	30	1.8%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

問 29 あなたは、本を読むことには、どのような良い点があると思いますか。  
（当てはまるものすべてに○印）

項目		回答数	回答比率
1	物事を深く考える力がつく	816	48.7%
2	想像力が豊かになる	884	52.8%
3	感性が豊かになる	862	51.5%
4	知識が豊かになる	1,274	76.1%
5	読み書きする力がつく	677	40.4%
6	その他	48	2.9%
7	特にない	68	4.1%
	無回答	47	2.8%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

問 30 子どもが読書の習慣を身につけるために、学校、家庭、地域においてあなたが必要だと思うことについて、それぞれにお答えください。

A 学校において必要なことは何だと思いますか。 (3つまで○印)

項目		回答数	回答比率
1	読書の時間を設定する	1,038	62.0%
2	保護者や地域の読書ボランティアによる読み聞かせ活動を進める	392	23.4%
3	子どもが本を読むことを教員がほめたり評価する	671	40.1%
4	授業などで学校図書館(室)を使った学習を進める	855	51.1%
5	学校図書館(室)の本を増やしたり、情報機器を充実させる	461	27.5%
6	学校図書館(室)に図書館(室)担当の職員を配置する	240	14.3%
7	活発に本を読むようになるためのリーダーとなる子どもを育成する	151	9.0%
8	その他	53	3.2%
	無回答	79	4.7%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

B 家庭において必要なことは何だと思いますか。 (3つまで○印)

項目		回答数	回答比率
1	子どもを図書館に連れていく	452	27.0%
2	読書会や読み聞かせの会などに親子で参加する	332	19.8%
3	親子で読書をする	934	55.8%
4	子どもに読み聞かせを行う	673	40.2%
5	大人が読書をしている姿を見せる	639	38.2%
6	子どもが本を読んでいることを大人がほめる	717	42.8%
7	家にたくさんの本を置く	249	14.9%
8	その他	42	2.5%
	無回答	84	5.0%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

C 地域において必要なことは何だと思えますか。

(3つまで○印)

	項目	回答数	回答比率
1	乳幼児検診等の場を利用して保護者に読書の大切さについて啓発する	632	37.8%
2	読書フェスティバルや読み聞かせ会など読書のイベントを増やす	541	32.3%
3	読書ボランティアを養成する	206	12.3%
4	図書館のない町村に子どもの読書活動支援員(※)を配置する	356	21.3%
5	市町村や学校等へ、移動図書館バスを巡回させる	473	28.3%
6	市町村や学校からの要望に応じて、必要な本を長期間貸し出しする等、県立図書館からの支援を充実させる	575	34.3%
7	公立図書館の本を増やしたり、情報機器を充実させる	487	29.1%
8	公立図書館の子ども室を充実させる	381	22.8%
9	その他	55	3.3%
	無回答	108	6.5%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>-</b>

(※) 高知県では公立図書館のない町村などに「子どもの読書活動支援員」を配置し、公民館図書室での貸し出し業務や環境の整備、保育所・学校等での読み聞かせ活動の企画などを行っています。



## 5. 県の広報について

問 31 県が行っている次の広報活動で、ご覧になったり、お聴きになったりしたことがあるものはどれですか。 (当てはまるものすべてに○印)

	項目	回答数	回答比率
1	県広報紙「さんSUN高知」(毎月1日発行)	1,281	76.5%
2	新聞広告「高知県からのお知らせ」など(高知新聞・随時掲載)	823	49.2%
3	テレビ番組「おはようこうち」、「県民ニュース」、「知っとく高知県」(※)	1,077	64.3%
4	ラジオ番組「聞かせて高知県」、「ラジオ県庁ナビ」(※)	134	8.0%
5	ラジオ番組「高知県からのお知らせ」(※)	159	9.5%
6	県のホームページ	193	11.5%
7	携帯サイト「高知県庁メニュー」(携帯電話向けのホームページ)	24	1.4%
	無回答	112	6.7%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

(※)県提供のテレビ・ラジオ放送

[テレビ]	おはようこうち	高知放送	日曜	7:45～7:59
	県民ニュース	テレビ高知	月、水曜	18:55～18:58
	知っとく高知県	高知さんさんテレビ	火、木曜	18:55～18:58
[ラジオ]	聞かせて高知県	エフエム高知	火、木曜	9:35～9:52
	ラジオ県庁ナビ	高知放送	火、木曜	14:20～14:35
	高知県からのお知らせ	高知放送	月～金曜	9:50～9:55
			土曜	11:25～11:27
	高知県からのお知らせ	エフエム高知	月～木曜	16:45～16:50

問 32 県からお伝えする情報のうち、特に関心のあるのは、どのような情報ですか。  
(当てはまるものすべて○印)

項目		回答数	回答比率
1	産業振興計画全般の取組	533	31.8%
2	農業・林業・水産業分野の取組	511	30.5%
3	製造業・商業分野の取組	302	18.0%
4	観光分野の取組	543	32.4%
5	日本一の健康長寿県構想（健康・医療・福祉）に基づく取組	472	28.2%
6	学力向上など教育振興基本計画に基づく取組	455	27.2%
7	地域の防犯・防災（地震・台風等）など、安全・安心の確保に向けた取組	846	50.5%
8	「命の道」の整備など、社会基盤の整備	242	14.5%
9	環境保全や森づくりの取組	365	21.8%
10	県の財政に関すること	503	30.0%
11	その他	25	1.5%
12	特にない	170	10.2%
	無回答	75	4.5%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>-</b>

問 33 「さん SUN 高知」の記事の内容については、どの程度読んでいますか。  
(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	ほとんどの記事を読んでいる	443	26.5%
2	一部の記事だけ読んでいる	712	42.5%
3	表題だけ見ている	88	5.3%
4	写真、イラストだけ見ている	63	3.8%
5	ほとんど（全く）見ない	259	15.5%
6	その他	19	1.1%
	無回答	90	5.4%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

問 34 「さん SUN 高知」を充実するために、特にどのような方針で編集すべき  
 だと思いますか。 (当てはまるものすべてに○印)

項目		回答数	回答比率
1	県民が参加できるイベントや講座等の情報を多く掲載する	679	40.6%
2	県の重要な取組を詳しく紹介する	572	34.2%
3	県政全般が理解できるように、各分野の取組をバランスよく紹介 する	575	34.3%
4	県政の最新情報を優先的に紹介する	416	24.9%
5	県の取組の動きや成果を節目ごとに紹介する	445	26.6%
6	事業決定前や見直し段階での取組案を紹介し、県民から意見を求 める	359	21.4%
7	日常生活で役立つ情報を優先的に紹介する	808	48.3%
8	その他	48	2.9%
9	わからない	181	10.8%
	無回答	81	4.8%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

最後に、あなたご自身のことについてお尋ねします。<sup>たず</sup>

以下のF1からF6までは、問1から問 34 までの回答が性別によってどう違うか、年代別にはどういう違いがみられるか、などといった分析をするうえで必要な質問です。ぜひ、最後までお答えください。

F 1 性 別

(どちらかに○印)

項目		回答数	構成比
1	男性	736	44.0%
2	女性	925	55.3%
	無回答	13	0.8%
	合計	1,674	100.0%

F 2 年 代

(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	20 歳代	133	7.9%
2	30 歳代	220	13.1%
3	40 歳代	232	13.9%
4	50 歳代	355	21.2%
5	60 歳代	386	23.1%
6	70 歳以上	340	20.3%
	無回答	8	0.5%
	合計	1,674	100.0%

## F 3 職 業

(主なもの1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	農林業	113	6.8%
2	漁業	9	0.5%
3	商工サービス業自営	109	6.5%
4	事務職	163	9.7%
5	技術職	162	9.7%
6	労務職	203	12.1%
7	管理職	54	3.2%
8	自由業	27	1.6%
9	主婦	244	14.6%
10	学生	29	1.7%
11	無職	386	23.1%
12	その他	153	9.1%
	無回答	22	1.3%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

## F 4 子どもの状況 (同居・別居にかかわらずお答えください。)

(当てはまるものすべてに○印)

項目		回答数	回答比率
1	就学前の子どもがいる	167	10.0%
2	小学生の子どもがいる	187	11.2%
3	中学生の子どもがいる	119	7.1%
4	高校生の子がいる	138	8.2%
5	大学生、専門学校生等の子どもがいる	142	8.5%
6	その他	1,136	67.9%
	無回答	74	4.4%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	-

F 5 世帯の年間収入

(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	0～100万円未満	149	8.9%
2	100～200万円未満	287	17.1%
3	200～300万円未満	354	21.1%
4	300～400万円未満	255	15.2%
5	400～600万円未満	280	16.7%
6	600～800万円未満	146	8.7%
7	800～1000万円未満	76	4.5%
8	1000万円以上	58	3.5%
	無回答	69	4.1%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>

F 6 お住まいの場所（広域市町村圏）

(1つだけ○印)

項目		回答数	構成比
1	高知市	721	43.1%
2	安芸広域圏	109	6.5%
3	南国・香美広域圏	240	14.3%
4	嶺北広域圏	38	2.3%
5	仁淀川広域圏	136	8.1%
6	高吾北広域圏	57	3.4%
7	高幡広域圏	137	8.2%
8	幡多広域圏	202	12.1%
	無回答	34	2.0%
	<b>合計</b>	<b>1,674</b>	<b>100.0%</b>